

## 広報広聴常任委員会

令和7年11月21日（金曜日）

開会 午前 9時03分

閉会 午前 9時57分

### 1. ラインワークスとタブレットの活用について

- ・ラインワークスの活用状況について
- ・ラインワークスのメール機能について

### 2. その他

#### ○出席委員（10名）

1番 伊藤 昇 君	3番 高橋 邦雄 君
4番 河野 淳 君	6番 野口 周治 君
7番 斎藤 優香 君	8番 千葉 圭一 君
9番 佐々木 修 君	10番 加藤 進 君
12番 東 隆一 君	13番 松田 兼宗 君

#### ○欠席委員（2名）

2番 河野 文彦 君	5番 山田 誠 君
------------	-----------

#### ○職務のため出席した者の職氏名

事務局長 関 孝憲 君
議事係長兼長谷川 拓哉 君
庶務係長 長谷川 拓哉 君

◎開会・開議の宣告

○委員長（斎藤優香君） ただいまの出席委員数は10名です。定足数に達しましたので、広報広聴常任委員会を開会します。

ただいまから本日の会議を開きます。

本日の会議日程は、お手元に配付のとおりであります。

◎ラインワークスとタブレットの活用について

○委員長（斎藤優香君） 広報広聴常任委員会の調査事項を行います。

1、ラインワークスとタブレットの活用についてを議題とします。

初めに、ラインワークスの活用状況について事務局より資料説明を求めます。

○議会事務局係長（長谷川拓哉君） それでは、私から資料の説明をいたします。

お配りしている資料の1ページをめくってもらい、（1）、ラインワークスの活用状況についてのページを御覧ください。まず、アカウント数ですが、議員13名と事務局3名の計16名分となっております。

次に、ラインワークスに1日にログインした平均人数となるアクティブメンバーですが、令和7年6月から半年間で12名、令和6年11月から半年間で11.5人の人数より若干ですが、増加傾向にあります。

次に、①、トークを活用した回数です。令和6年11月から1年間のグラフとなっており、黄色がテキストで、トークルームで会話をした回数で、濃い青がファイルを添付した数で、水色が音声通話をした回数となっております。どのグラフも令和6年度までは10件以下ですが、7年度に入ってからは多くて二、三十件ほどと利用されており、全体で利用頻度が増加したことが見込まれます。

次に、②、ドライブを活用した回数です。緑色がアップロードをした回数で、赤色がダウンロードをした回数となっております。アップロードした回数は事務局で行ったものが大半ですが、ダウンロード回数は定例会議がある月に150回以上の活用があり、その他の時期でも全員協議会などの会議がある際に100件近い活用があることから、各会議で多く活用されていることがうかがえます。

説明は以上です。

○委員長（斎藤優香君） ただいまの説明について質疑ございませんでしょうか。

○委員（野口周治君） 今の利用の状態ですけれども、こういうのをやるときって期待値を最初に設定すると思うのですが、このくらいは使われるだろう、使ってほしいなと。それと比べて現状どう思っているか。それに対して何かやることがあるのかというふうに補足してください。

○議会事務局長（関 孝憲君） お答えいたします。

実際には、事務局から議員さんに対するお知らせ等々を円滑に見ていただくというのが

趣旨になろうかと思います。期待値というと、皆さん日に当たり12名ってなっているのですけれども、それで全然良好な状態保っているかなと思っているところでございます。

以上となります。

○委員（野口周治君） 分かりました。

ちょっと1つだけ追加で尋ねます。見てほしいのだけれども、見てもらっていない人というのもいらっしゃいますか。例えば私がなかなか見ていないと多分事務局見えるはずなのですけれども、そういうことはどうですか。

○議会事務局長（関 孝憲君） お答えいたします。

1日当たり12名ってなっているのですけれども、二、三日中には皆さん全員分が既読されているというのは確認取れていますので、円滑に見れている良好な状態であると思います。

以上であります。

○委員長（斎藤優香君） そのほかございませんか。

（「なし」の声多数あり）

○委員長（斎藤優香君） ないようですので、なければラインワークスの活用状況についてを終わります。

次に、ラインワークスのメール機能についてを議題とします。

事務局より資料の説明を求めます。

○議会事務局係長（長谷川拓哉君） それでは、次のページの（2）、ラインワークスのメール機能についてをご説明いたします。

公文書を送付するに当たり、公的なメールアドレスを活用することを目的としており、既に議員の皆様と事務局には1人ずつメールアドレスが付与されております。このメールアドレスの活用方法として、①、これまで議会事務局からお届けしていた郵便物の公文書をラインワークスのメールで送付することで昨今のペーパーレス化の推進に伴い用紙の削減を図ることができます。また、メール活用後も未確認を防ぐためにこれまでと同様に送付したことをグループトークでお知らせいたします。

活用方法の②として、個人のパソコン等で作成した文書ファイルや画像などをラインワークスメールに添付して送付できるので、議会事務局へUSBを持参していただく手間がなくなります。加えて、メールアドレスを利用してアップルアカウントの取得をすることでタブレットの更新作業等を円滑に行えるようになります。現在アップルアカウントがない議員についてはタブレットの更新を自分でできない状態となっているので、取得することによって同様に議会事務局でタブレットを持参していただく手間がなくなります。タブレットの更新の操作方法の説明やアカウント取得に係る作業は事務局で行う予定となっております。

以降の説明では、実際にタブレットを使用してメールの作成方法についてご説明しながら、これから実際に皆様に操作をしてもらいたいと思っております。

概要の説明については以上になります。

○委員長（斎藤優香君） ありがとうございます。

今のところの説明は大丈夫ですよね、皆さん。これから作業手順について実際にやっていただきますので、よろしくお願ひします。

暫時休憩いたします。

休憩 午前 9時09分

再開 午前 9時52分

○委員長（斎藤優香君） 暫時休憩を解きます。

ただいまの説明について質疑ございませんでしょうか。

（「なし」の声多数あり）

○委員長（斎藤優香君） ないようであればラインワークスのメール機能……

（「委員長、ごめんなさい」の声あり）

○議会事務局長（関 孝憲君） 質疑ではないのですけれども、提案でございます。

冒頭説明しましたとおり、公文書をメールによってちょっと送れるようなことが可能になりました。メールを送付するというのは結構難しい手順必要であるかと思うのですけれども、受信トレイで公文書を確認するということ自体は円滑に行えると思うのです。今後でありますけれども、会議の開催案内等については今まで紙により郵便物お渡ししていたところなのですけれども、このメール機能を利用してお知らせしたく思っております。

補足でありますけれども、メール機能についてはメールを開くまでその中身というものが分からぬものになっていますので、トークとはまた違った形になります。冒頭長谷川係長のほうからお知らせしましたとおり、メールで送付した旨をグループトークでもお知らせしていくまに、スケジュール機能のほうも使っていくものでありますので、特段メールを開かなければ会議の開催案内から漏れる、知らなかつたということにならないと思いますので、この辺をちょっと進めていきたいなと事務局のほうで考えておりますので、まずこの1点目お諮りしてもらえばと思います。

○委員長（斎藤優香君） 皆さんいかがでしょうか。これから手紙での郵送の知らせはなくなるのですけれども、それについて皆さん合意していただけますでしょうか。

（「徐々にお願いします」の声あり）

○委員長（斎藤優香君） 徐々にではないです。

○議会事務局長（関 孝憲君） 取りあえず、通知文については郵便物やめたいという方向でちょっと考えておりますので、よろしくお願ひします。

もう一つよろしいですか。2つ目です。現実的に今郵便物で送っている会議資料等については、紙を事務局で届けないと間に合わないようなスタイルになっています。全協資料に至っても、本会議の資料についても事務局で配付しているような形取ってはいるのです。

これをデータのみにして紙を控室に置いておくというようなスタイルを当面は取れればなと思うところなのですけれども、皆様のご意見を頂戴できればと思うところです。どうでしょうか。

(「紙が欲しければ、取りに来ればいい」の声あり)

○議会事務局長（関 孝憲君） はい、そうですね。

(「ないわけでは」の声あり)

○委員長（斎藤優香君） それは個人個人に用意できる、共通に閲覧ではなくて。

○議会事務局長（関 孝憲君） 当面は併用するという形で、次のステップに向かっていくために紙を届けるのではなくてデータのみお知らせして、欲しい方がいらっしゃるのであればここに置いておくようなスタイルというのがいいのかなと思うところなのですけれども、どうでしょうか。

(「いいと思います」の声多数あり)

○委員長（斎藤優香君） いかがですか、皆さん。

(「いいです」の声あり)

○委員長（斎藤優香君） 欲しい人はまた出していただけるということなので、不安がある人はそれをもらう、または届いたデータを自分で印刷するという形になるだろうかと思いますが、大丈夫ですか。

○委員（野口周治君） 今の委員長の説明だと、欲しい人はプリントを頼めるというふうに聞こえたのですが、最初は全員分プリントして、ここに置いておくから取りに来たらいいよという段階がまずあって、その次に今のオンデマンドではないけれども、欲しければ言ったらプリントしてもらえるスタイルに移行するかもしれないというのが今のステータスではないかと思うのですが、どうでしょうか。

○議会事務局長（関 孝憲君） お答えします。

全員分ご用意しようかと思っています。ただ、来年度入った時点では必要な方のみというのは難しいのか、また判断していかなければならないとは思うのですけれども、当面は紙とデータ併用するというような形で、紙が必要であればここに取りに来ていただく。ここに来れば全員分あるというようなスタイルで取りあえずは進めていければなと考えているところでございます。

○委員長（斎藤優香君） よろしいですか、皆さん。

(「異議なし」の声多数あり)

○委員長（斎藤優香君） では、ちょっとスタイルが変わってくると思いますので、皆さん徐々に慣れていくべきだと思います。

#### ◎その他

○委員長（斎藤優香君） なければ、ラインワークスのメール機能についてを終わり、今その他ですか、その他ほかにありますか。

○委員（野口周治君） このラインワークスのアプリを私スマホに入れさせてもらっているのですけれども、そうするとタブレット開けなくてもメールが来たことはスマホで分かるので、あとはスマホを見るなり、これ開けるなりって私は重宝しています。同じように使いたい方ができるように事務局でサポートしてあげたらいいのではないかと思うのですが、どうでしょうか。それとも、皆さんもうやっているのかな。

○議会事務局長（関 孝憲君） 基本的にはスマートフォンを使うことを前提にしています。なので、皆さんスマホ上はメールも見ることができます。ただ、一部PDFで送った際にPDFのソフトがスマートフォンに入っていないがために見れないというようなケースがあろうかと思いますので、そちらについては事務局にお問合せをいただければPDFリーダーないし、そういうた閲覧ソフトを導入するお手伝いできようかと思いますので、よろしくお願ひします。

○委員長（斎藤優香君） あとは大丈夫でしょうか、皆さん。

（「なし」の声多数あり）

○委員長（斎藤優香君） では、タブレットと携帯と併用しながら情報を入れて、紙がなるべくないように、郵送費がかからないようにしていきたいと思いますので、ご協力よろしくお願ひします。

#### ◎閉会の宣告

○委員長（斎藤優香君） あと事務局なれば、以上で本日の会議日程は全て終了いたしました。

広報広聴常任委員会は、これで閉会いたします。お疲れさまでした。

閉会 午前 9時57分